



伝えたい気持ち

平和であった平成が終わる。迷彩服をかこよく着ている若者、戦争の恐ろしさを知らない大人たち、元号が変わる次の時代も平和であるために私たちは日本国憲法によって守られているという心しほしい。太平洋戦争が終わった昭和21年11月3日に公布されたこの十章は、今日に至るまで私たちの生活の礎となり平和が保たれていることを。

(名華文)

先日、2018世界シエンダー指数が発表されました。日本は先進7国で最下位との事。国にはそれぞれの歴史、文化、自然環境がある。人間も自然の一部。最下位には喜ばないが、それぞれ国の条件が違う。その条件の元で「人間の尊厳を尊重する」これが一番大事。恋する若者！恋しい相手には尊厳があるんだぞ！これを忘れずに！

(すみちゃん)

人は支えあって生きてる。ギブアンドテイクの精神はだれもが認識済みなはず。でも、自分でできる事でさえ人に依存する習慣の人って意外に多いとを感じる。長寿社会を生き抜くには自立が必要。私はそれを肝に命じ生活したい。皆さんも一緒にがんばりませんか？

(こぼり)

△ハモーン博士のまとめ

「以心伝心」などと言う言葉があるが、表現しないと伝わらないことのほうが多いんじゃない。特に感謝やお礼の気持ちは伝わらなければ意味がない。不思議と不平不満は表情や言葉尻、文章の表現から伝わってしまうことが多いんじゃないかな。伝える方法も、言葉、文章、今はSNSなどいろんな方法がある。それぞれ一長一短、上手に使い分けが必要じゃ。黙っていても伝わるなんて超能力を持たない限り、気持ちを伝える努力を怠ってはいかん。(笑)



問合せ先

おおくち男女共同参画懇話会 (地域協働課)
☎ 95-1691



No.37

Be Ambitious

vol.295

町内にお住まいの
20代の皆さんがリレーで登場！

何事もジャンジャン！

岩本 一晃さん(大口町在勤) H1・11・10生



水泳部マネージャーとして

人を陰で支えるのが好き。高校で幼なじみに誘われたのをきっかけに水泳部に入部。マネージャーを志願しました。水泳のマネージャーは、選手とコーチの間に立ち、練習メニューの意図を選手以上に理解しなければならぬ立場。高3くらいから、だんだんおもしろくなり、大学も、水泳部マネージャーとして中京大学に推薦入学。「日本一のマネージャーになる」という目標を掲げ、日本代表選手を多数輩出する水泳部で、水泳一色の4年間を過ごしました。

早朝から夜まで、昼休憩の2時間以外はずっとプールで過ごす毎日。寮生活で、合

ンも名古屋へ遊びに行くこともありませんでしたが(笑)、充実した毎日でした。3年生の時に、インカレで男女総合優勝。「箱根の山を越えたことがない」と言われた天皇杯を、史上初めて西日本に持ち帰ったことは、とてもうれしかった思い出です。

趣味もとことん

ウィル大口スポーツクラブのコーチとして就職してからは、水泳以外の新しい世界を広げようと、ウクレレと空手を習い始めました。高校水泳部の恩師の「常にチャレンジャーであれ」という言葉を胸に、毎朝晩練習に励み、楽しい毎日です。こう見えて、料理も得意。毎日職場には手作り弁当持参です(笑)。

